

平成 30 年度事業報告書

公益目的事業 1

国内の研究者を対象としたがん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰並びにがん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（定款第 5 条第 1 項第 1 号、第 2 号、第 4 号）

● 第 12 回研究助成

公募時期	平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 2 月 9 日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究（小林がん学術賞）基礎： 10 件 革新的研究（小林がん学術賞）臨床： 4 件 先駆的研究 1 基礎： 70 件 先駆的研究 1 臨床： 16 件 先駆的研究 2（特別萌芽的研究） 41 件 応募総数 141 件
助成決定	平成 30 年 5 月 2 日の選考委員会にて選考、同年 5 月 16 日の理事会で審議決定予定
助成候補者	革新的研究（小林がん学術賞）：1 名、先駆的研究 1：10 名、先駆的研究 2（特別萌芽的研究）：2 名
助成予定金額	革新的研究（小林がん学術賞）：400 万円×1 合計額：400 万円 先駆的研究 1：100 万円×10 合計額：1,000 万円 先駆的研究 2：100 万円×2 合計額：200 万円 * 第 11 回助成者の 2 年目の助成：100 万円×2 合計額：200 万円 総額 1800 万円
表彰対象者	革新的研究（小林がん学術賞）：1 名
贈呈式	平成 30 年 6 月 16 日（土曜日）経団連会館

公益目的事業1
第12回 研究助成金贈呈者一覧

2018年5月16日

がん薬物療法に関する革新的治療法に対する研究助成及び表彰（革新的研究）（小林がん学術賞）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	中山 敬一	九州大学生体防御医学研究所 細胞機能制御学部門 分子医科学分野
	研究課題名	細胞周期制御によるがん幹細胞の特異的殺傷薬の開発
	受賞理由	申請者は、組織幹細胞における細胞周期に関与する数種の調節因子の同定に成功し、「細胞周期を負に制御する分子に異変があるとがんに至る」という概念を世界に先駆けて実証した。その観点から、がん幹細胞を標的にした治療法のマウスモデル実験系を確立して見事に実証した。現在、がん幹細胞を標的としたがん転移を抑制する創薬研究も進めており、その成果も期待される。
臨床	該当なし	

がん薬物療法に関する先駆的治療法に対する研究助成（先駆的研究）

	研究者氏名	所 属 機 関 名
基礎	眞鍋 史乃	理化学研究所 伊藤細胞制御化学研究室
	研究課題名	抗体-薬物複合体におけるリンカー設計と質量分析イメージングによるフィードバック
	富樫 庸介	国立がん研究センター研究所 腫瘍免疫研究分野・先端医療開発センター 免疫TR分野
	研究課題名	免疫チェックポイント阻害剤によるHyperprogressive diseaseの病態解明
	谷口 浩二	慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学
	研究課題名	炎症性シグナル制御による消化器癌新規治療方法の開発
	大澤 匡範	慶應義塾大学薬学部 生命機能物理学講座
	研究課題名	多剤排出トランスポーターによる抗がん剤排出機構の解明と、その阻害による創薬
	高橋 秀尚	横浜市立大学大学院医学研究科 分子生物学分野
	研究課題名	新規の転写伸長制御因子Med26を標的とした腫瘍治療シーズの開発
	吉田 善紀	京都大学iPS細胞研究所 未来生命科学開拓部門
	研究課題名	iPS細胞技術を用いた骨髄異形成症候群と二次性急性骨髄性白血病に対する創薬研究
	山口 知也	熊本大学大学院先端機構（併任）大学院生命科学研究部
研究課題名	肺腺がんでのカベオラ生理機能の解明と創薬への応用展開	
臨床	宮内 将	東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科
	研究課題名	新規ヒト疾患モデルを応用した希少・難治性造血器腫瘍の病態解明と治療法開発
	神田 光郎	名古屋大学医学部附属病院 消化器外科二
	研究課題名	受容体を介する新たな胃癌モノクローナル抗体医薬創出を目指した研究
	仲田 興平	九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科
研究課題名	膵星細胞を標的とした新規膵癌治療薬スクリーニング	
特別萌芽的研究	小坂 展慶	国立がん研究センター研究所 分子細胞治療研究分野
	研究課題名	がん細胞由来細胞外小胞顆粒を標的とした前転移ニッチ形成阻害によるがん転移予防法の開発
	田中 守	名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科
	研究課題名	新規糖連結光感受性薬によるがん細胞超選択的光線力学診断法・治療法の開発

● 第13回研究助成

公募時期	平成30年11月1日～平成31年2月8日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	革新的研究（小林がん学術賞）基礎：5件 革新的研究（小林がん学術賞）臨床：1件 先駆的研究1基礎：67件 先駆的研究1臨床：23件 先駆的研究2（特別萌芽的研究）54件 応募総数150件
助成決定	2019年4月22日の選考委員会にて選考、同年5月の理事会で審議決定予定
助成対象者	革新的研究（小林がん学術賞）：2名、先駆的研究：8名 特別萌芽的研究：2名
助成金額	革新的研究：400万円（基礎、臨床それぞれ1件ずつ2件）、先駆的研究1：1000万円（先駆的研究1：8件、先駆的研究2：特別萌芽的研究：2件）総額2,000万円（先駆的研究2：特別萌芽的研究の2年目の助成金：200万円も含む）
表彰対象者	革新的研究：2名
贈呈式	2019年6月15日（予定）（公4合同）

● 会誌発刊

会誌「展望」No12巻を発刊し、がん薬物療法および創薬並びにがん対策の現状と展望に関する情報、がんの専門的知識、技能を有する薬剤師、看護師の継続教育に関する現状と展望を掲載し、無償で配布し、医療関係者の閲覧を依頼した。

刊行時期	平成30年11月9日
刊行部数	約3000部
配布対象	医学系・歯学系・薬学系の大学、大学病院及びがん診療連携拠点病院並びに日本癌学会・日本癌治療学会・日本臨床腫瘍学会・日本医療薬学会・日本がん看護学会の評議員

公益目的事業 2

アジア地域の研究者を対象としたがん治療分野のがん薬物療法におけるめざましい社会的貢献に対する表彰（定款第 5 条第 1 項第 4 号）

第 5 回助成（5th Kobayashi Foundation Award）

Part1: Award for the Researchers

アジア地区の研究者を対象に、がん薬物療法に関して基礎または、臨床ですぐれた研究成果を残した研究者に対し、表彰を行う。（100 万円、1 件）

Part2 : Award for the healthcare professionals or medical teams

アジア地区で、がん薬物療法分野においてすぐれた社会貢献をした医師、薬剤師、看護師等のメディカルチームに対し、表彰を行う。（50 万円、2 件）

公募時期	平成 29 年 8 月 1 日～平成 29 年 11 月 30 日 (Part1 のみ平成 29 年 11 月 30 日まで延長)
公募方法	当法人、アジア臨床腫瘍学会、及び第 12 回アジア臨床腫瘍学会ホームページ、JJCO (8-10 月号)、癌学会ホームページ、APCC でパンフレット配布
応募総数	15 件 Part1 : 6 件 (国別: タイ 1 件、台湾 1 件、インド 1 件、イラン 1 件、ネパール 1 件、マレーシア 1 件)、Part2 : 9 件 (国別: インド 1 件、ネパール: 2 件、タイ 3 件、香港: 1 件、フィリピン 1 件、中国 1 件)
表彰者の決定	平成 30 年 1 月 31 日の選考委員会で選考、理事会（書面）（2 月 9 日）で決定
助成金額	総額 200 万円
表彰式	平成 30 年 6 月 16 日（公 1、公 4 と合同）

The Winners of The 5th Kobayashi Foundation Award					
Part 1 (Researchers)					
NO	Title of Research	Applicant			
		Institution	First Name	Last Name	Country/Region
1	Metronomic chemotherapy prevents therapy-induced stromal activation and induction of tumor-initiating cells	Taipei Medical University	Kunchih	Tsai	Taiwan(ROC)
Selection Reason					
This research has comprehensively analyzed low dose metronomic (LDM) chemotherapy suppressed stromal activation and induction of tumor-initiating cells. The unique idea and innovative research are leading to future results.					
Part 2 (Healthcare Professionals or Medical Teams)					
NO	Subject for Medical Services	Applicant			
		Institution	First Name	Last Name	Country/Region
1	Ramathibodi Lung Cancer Consortium (RLC) Model	Faculty of Medicine Ramathibodi Hospital, Mahidol University	Thanyanan	Reungwetwattana	Thailand
Selection Reason					
Ramathibodi Lung Cancer Consortium, the excellent medical team has achieved scientific and adequate results.					
2	Pioneer in the Oncology Network through Education, Research, Society and Regional Meeting	Bangkok Hospital Chiang Mai	Sumitra	Thongprasert	Thailand
Selection Reason					
Prof. Thongprasert has led to initiate various educational training programs for medical oncologists, nurses and pharmacists and set up research study in Thailand to solve the problems related to chemotherapy such as "quality of life and chemotherapy". In addition, she has participated in several regional and global clinical trials especially in lung cancer to establish standard treatment in Thailand.					

公益目的事業 3

がんの専門的な知識、技能を有する薬剤師、看護師を対象とした最新のがん薬物療法分野における継続教育に関する助成（定款第 5 条第 1 項第 5 号）

公益目的事業 3-1 がん薬剤師継続教育助成

- がんの専門的知識を有する薬剤師の海外派遣事業を行う法人に対する助成

(2018 年度)

助成内容 がんの専門的知識を有する薬剤師に対する資質向上のための継続教育としてがんの専門的知識を有する薬剤師の海外派遣事業を行う法人に対する助成

助成先の事業結果 一般社団法人日本病院薬剤師会（会長 木平健治）の平成 30 年度海外派遣助成事業として 11 月 5 日～11 日（移動期間を含む）（Memorial Sloan-Kettering Cancer Center で実地研修、The Chemotherapy Foundation Symposium への参加）を実施。

1. 研修結果報告：日本病院薬剤師会誌に掲載、別刷入手
2. 事業結果報告 3 月末入手

(2019 年度)

助成内容	がんの専門的知識を有する薬剤師に対する資質向上のための継続教育としてがんの専門的知識を有する薬剤師の海外派遣事業を行う法人に対する助成
公募時期	平成 30 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 27 日
公募方法	当法人のホームページにて公募
助成対象者	法人：1 件
応募結果	1 件
助成先決定	平成 30 年 6 月 8 日の選考委員会にて選考、同年 6 月 16 日理事会で審議決定（助成先：日本病院薬剤師会）
助成金額	240 万円

● がんの専門的知識、技能を有する薬剤師に対する継続教育に関する助成

(平成 30 年度：2018 年度)

助成内容	海外のがんの専門病院のがん専門薬剤師を招聘し、海外のがん専門病院における薬剤師のがん薬物療法に関するシンポジウムを開催することにより、日本のがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師の資質向上のための継続教育を行う。
公募時期	平成 30 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 27 日
公募方法	当法人のホームページにて公募
助成対象者	法人 1 件
応募件数	2 件
助成先決定	平成 30 年 6 月 8 日の選考委員会にて選考、同年 6 月 16 日の理事会審議決定（助成先：日本医療薬学会、日本注射薬臨床情報学会）
助成対象者	法人 1 件
助成金	100 万円
助成先の事業結果	2018 年 11 月 23 日、神戸にて日本医療薬学会（会長 千堂年昭）と日本注射薬臨床情報のジョイントシンポジウムを開催 米国の MSKCC よりがん専門薬剤師（Sammntha N Reise）を招聘、非小細胞肺癌の脳転移の治療について講演 事業結果報告 3 月末入手

公益目的事業 3-2 がん看護師継続教育助成

● がんの専門的知識を有する看護師の海外研修事業を行う法人に対する助成

(2018 年度)

助成内容 がんの専門的知識を有する看護師に対する資質向上のための継続教育としてがんの専門的知識を有する看護師の海外研修事業を行う法人に対する助成

助成先の事業結果 一般社団法人日本がん看護学会（理事長 雄西智恵美）の平成 30 年度海外研修助成事業として 9 月 8 日～15 日（移動期間を含む）（UCSF Medical Center でのシャドウイン、ワークショップ、見学等）を実施

①海外研修報告（日本がん看護学会教育・研究活動委員会で報告）（報告書入手）

②事業結果報告 3 月末入手

(2019 年度)

助成内容 がんの専門的知識を有する看護師に対する資質向上のための継続教育としてがんの専門的知識を有する看護師の海外研修事業を行う法人に対する助成

公募時期 平成 30 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 27 日

公募方法 当法人のホームページにて公募

助成対象者 法人 1 件

応募結果 1 件

助成先決定 平成 30 年 5 月 15 日の選考委員会にて選考、同年 5 月 16 日の理事で審議決定予定（助成先：日本がん看護学会）

助成金 240 万円

公益目的事業 4

国内の研究者を対象としたがんの解明に関する基盤研究に対する助成および表彰、がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究に対する助成(定款第 5 条第 1 項第 3 号)

● 第 3 回研究助成

公募時期 平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 2 月 9 日

公募方法 ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募

応募結果 予防：14 件

診断：35 件
 治療：13 件
 応募総数：62 件
 助成決定 平成 30 年 5 月 2 日の選考委員会にて選考、同年 5 月 16 日の理事会
 で審議、決定
 助成候補者 がんの予防（2 名）、診断（2 名）、治療（2 名）：合計：6 名
 助成金額 がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究（100 万円×6 件）
 総額 600 万円
 贈呈式 平成 30 年 6 月 16 日（土曜日） 経団連会館
 （公 1、公 2、公 4 合同）

公益目的事業 4
 第3回 研究助成金贈呈者一覧

2018年5月16日

がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究に対する研究助成

	研究者氏名	所 属 機 関 名
予 防	梶田 美穂子	東京医科歯科大学難治疾患研究所 生体防御学分野
	研究課題名	がん免疫始動システムの解明による新規がん予防戦略の構築
	渡邊 すぎ子	大阪大学微生物病研究所 遺伝子生物学分野
	研究課題名	細胞老化で出現する核外クロマチンとその細胞応答を標的とした新規がん予防法の開発
診 断	田中 敏明	東京大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学講座腫瘍外科
	研究課題名	ミトコンドリアDNAによる潰瘍性大腸炎関連癌の早期発見
	夏目 敦至	名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学
	研究課題名	脳腫瘍におけるゲノム解析導出バイオマーカーのPETイメージングの前臨床開発
治 療	影山 健	大阪市立大学医学部大学院医学研究科 放射線診断学・IVR学
	研究課題名	患者由来原発膵癌を直接肝移植した肝転移ラットモデルの確立とIVR治療効果判定～オーダーメイドIVR治療へ～
	廣野 誠子	和歌山県立医科大学 外科学第2講座
	研究課題名	膵癌に対する癌細胞もみ出し回避による生存期間延長を目指した新規術式の開発

● 第4回研究助成

公募時期	平成30年11月1日～平成31年2月8日
公募方法	ホームページ、ポスター及び「癌と化学療法」誌等にて公募
応募結果	予防：11件 診断：32件（1名の辞退者を除く） 治療：18件 応募総数：61件
助成決定	2019年4月22日の選考委員会にて選考、同年5月の理事会で審議決定予定
助成対象者	がんの予防、診断、治療：合計6件
助成予定金額	がんの予防及び診断と治療に関する基礎的研究(100万円×6件)、 総額 600万円
贈呈式	2019年6月15日(予定)（公1合同）

II 法人運営

● 平成29年度定時評議員会

開催時期	平成30年6月15日
開催場所	京阪大手町ビル1階プレテンルーム
議案	平成29年度事業報告および平成30年度事業経過報告、平成30年度事業計画書、収支予算書並びに資産調達及び設備投資の見込みを記載した書類の報告、平成29年度計算書類及びこれらの附属明細書の承認、平成29年度財産目録の承認、理事5名選任の承認

● 第46回理事会

開催時期	平成30年5月16日
開催場所	丸ビルホール&コンファレンススクエア 8階 グラスルーム
議案	報告事項：平成30年度事業経過報告（代表理事業務執行報告）その他の件（第12回贈呈式、会誌「展望」第12巻、臨床研究法の対応について） 決議事項：平成29年度計算書類及びこれらの附属明細書承認、 平成29年度収支計算書及び財産目録承認 公益目的事業1 第12回研究助成金贈呈候補者承認 公益目的事業4 第3回研究助成金贈呈候補者承認 平成31年度がん看護専門看護師海外研修助成事業候補者（法人）の承認、公益目的事業3-1 選考委員候補者1名選任の承認、定時評議員会招集の承認、その他の件（第47回理事会について）

● 第 47 回理事会

開催時期 平成 30 年 6 月 16 日

開催場所 場所：経団連会館 4 階 403 号室

議案 決議事項：代表理事選定、2019 年度がん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師海外派遣助成事業候補者（法人）の承認、平成 30 年度（2018 年度）がんの専門的知識、技能を有する薬剤師の継続教育助成事業候補者（法人・学会）の承認、その他（次回理事会日程について他）

報告事項：平成 29 年度定時評議員会報告等

● 第 48 回理事会

開催時期 平成 30 年 11 月 13 日

開催場所 丸ビルホール&コンファレンススクエア Glass Room

議案 報告事項：平成 30 年度事業経過報告、その他（公益目的事業 3-2 がん看護専門看護師海外研修事業の今後について他）

決議事項：選考委員会規定改定の承認、会誌「展望」第 13 巻（2019 年度）企画編集について、顧問 1 名選任の承認、その他（次回の理事会の日程について）

● 第 49 回理事会

開催時期 平成 31 年 3 月 13 日

開催場所 パレスホテル東京 4 階「撫子」B

議案 報告事項：平成 30 年度事業経過報告、第 2 回内閣府公益認定等委員会の立会い検査報告

決議事項：2019 年度事業計画書等承認、公 3-1 選考委員 5 名の選任の承認、公 3-2 選考委員 4 名の選任の承認、経理規程の承認、その他（次回の理事会の日程について他）

● 附属明細書

該当なし